

授業科目 運動指導法実習3 (バスケットボール)

【担当教員名】 高沢 文隆		対象学年 2	対象学科 球
		開講時期 前期	必修・選択 選択
		単位数 1	時間数 30
【<概要>又は<一般目標 : G I O>】 バスケットボールに関する基礎的な知識、理論を習得し、実習を通してバスケットボール種目の練習方法・指導法を学ぶ。			
【<学習目標>又は<行動目標 : S B O>】 1. バスケットボールの特性について理解する。 2. バスケットボールのルールについて学ぶ。 3. バスケットボールの練習方法と指導法を学ぶ。 4. 実習を通して、バスケットボールの競技力を高める。			
回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション：バスケットボールプレイヤー指数測定、チーム編成		実習
2	ボールハンドリング、パス、ドリブルの理論・技術・練習方法		実習
3	ボールのもらい方とトラベリング		実習
4	各種シュートの理論・技術・練習方法		実習
5	効果的な1on1の技術		実習
6	2menゲーム、3menゲームの基礎		実習
7	モーションオフENSEの理論・練習方法		実習
8	ファールとバイオレーション		実習
9	ディフェンスの理論 (1on1、2on2、3on3、4on4)		実習
10	ハーフコートマンツーマンの基礎・練習方法		実習
11	ゾーンディフェンスの基礎・練習方法		実習
12	オールコートディフェンスの基礎・練習方法		実習
13	ファーストブレイクの理論・練習方法		実習
14	バスケットボールのトレーニング方法		実習
15	授業のまとめ		実習・レポート
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし		
参考書			
その他の資料			
【評価方法】 出席状況30%、授業態度30% レポート40%	【履修上の留意点】		

2 医療技術学部 (健康スポーツ学科)